

アル・アクサ洪水第720日目：イエメンのミサイル攻撃でエイラートで数十人が負傷、ガザではイスラエルによる虐殺が続く

Palestine Chronicle、2025年9月24日、協浜義明訳



パレスチナ人家族がガザ市から強制的に追放された。(Photo: via QNN)

主要事項

- *ますます多くの国が、イスラエルのガザ・ジェノサイドを非難し、パレスチナ国家を承認した。
- *イスラエル軍は、昨日ガザ市とハーン・ユニスを集中的に爆撃し、子どもを含むパレスチナ人を少なくとも22人を殺害した。ガザ市にはほぼ900,000人が包囲の中に封じ込められている。
- *ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日以降のイスラエルの攻撃の犠牲者は、死者65,419人、負傷者167,160人となり、その多くは女性と子どもである。

最新情報

9月24日 11:36pm

*パレスチナ・クロニクル：パレスチナ・クロニクルの編集長ラムジー・バルードに、彼の妥協しないジャーナリズムの誠実さに対して、セレナ・シム賞が与えられた。この賞は「困難な時代の中で真実を伝え続ける非主流派ジャーナリストを表彰する」ものである。

*ガザの病院筋：今日夜明けからのイスラエルのガザ回廊各地への空爆で、85人のパレスチナ人が死亡し、そのうち50人はガザ市の死亡者。

*コロンビアの大統領：グスタボ・ペトロ大統領は、非難だけでは不十分だ、イスラエルに対しては行動が必要だと言った。ガザでジェノサイドに関わった者を逮捕してICCへ引きずり出すべきだ。

*ウォールストリート・ジャーナル：トランプ大統領は閣僚たちに、ネタニヤフ首相が米提案のガザ停戦を受け入れるよう圧力をかけ、その実行を自分が直接監視すると語った。

*フランス外務省：フランスはガザへ向かうグローバル・スムード船団を深い関心を持って見守っており、船団に対する攻撃を非難する。

*パレスチナ・クロニクル：この戦いはガザのためだけでなく、人類の魂のための戦いだ。ネタニヤフの行動が21世紀におけるジェノサイドの常態化となれば、この恐ろしい犯罪が世界の独裁者や政権にとって容認された政治戦略となる可能性がある。世界はそれを許してはならない。世界の正義の未来は危うい状態にある。[ラムジー・バルードの小論](#)を読まれたい。

*スペイン首相：スペインは、グローバル・スムード船団が攻撃を受けたので、海軍の艦船を護衛に派遣する。

*ウィトコフ米特使：「近々ガザに関する突破口が発表されることを期待し、確信している」と述べ、その理由として、トランプ大統領が中東地域指導者に21か条の和平計画を示したことを挙げた。

9月24日 9:14 pm

*パレスチナ・クロニクル：今日イタリアで、イスラエルによるグローバル・スムード船団への「テロ攻撃」とガザで今も続くジェノサイドに関して、イタリア政府の責任を追及して、一部の議員たちが議会を占拠した。

9月24日 9:12 pm

*アラブ諸国とイスラム諸国の指導者の共同声明：指導者たちはトランプ大統領に、ガザ戦争終結と即時停戦の実現が一番大切だと言った。西岸地区とエルサレムの安定の確保の重要性を訴え、パレスチナ自治政府の改革への支持を表明し、ガザ復興のための包括的計画とその実施を約束する保証の必要性を強調した。

9月24日 8:43 pm

*パレスチナ・クロニクル：ヌセイラト・サービス・クラブ所属のパレスチナ人サッカー選手モハンマド・アッサトリは、昨日、ガザ回廊南部のラファ北西のアッシュクーシュ地区で、援助物資配給を待っているときに、イスラエル軍によって殺害された。

9月24日 8:31 pm

*パレスチナ・クロニクル：世界には犯罪国家を罰する法律と裁判所があるのに、イスラエルとイスラエルを支援して西アジアに混乱をもたらした国々、とりわけ米国と英国には、法律も裁判所も適用されない。[ジェレミー・ソルトの小論](#)を読みたい。

*マルコ・ルビオ国務長官：国連本部での演説で、ルビオ国務長官は、米国はすべての「人質」の解放を望んでおり、ガザからテロリストの排除を続けなければならないと強調した。

*アル・カッサム旅団：旅団は、イスラエル軍がガザ市への軍事行動を拡大すればするほど、人質への危険が大きくなると警告し、軍の即時撤退を求めた。

9月24日 8:15 pm

*パレスチナ・クロニクル：イエメンから発射されたドローンがエイラート中心部に着弾し、22人が負傷した。イスラエル・メディアはアイアン・ドームが撃墜に失敗したと報道し、空軍が詳細を調査している。

9月24日 8:11 pm

*パレスチナ・クロニクル：連邦裁判所の判事はオーストラリア放送協会（ABC）に、自社記者がイスラエルのジェノサイドについてSNSに投稿したとして記者を解雇したことに対して、記者に15万ドルを罰金として支払えと命じた。

9月24日 7:57 pm

*アイルランド外務相：私は昨夜のグローバル・スムード船団をめぐる事態の展開を非常に懸念している。乗組員の安全は国際社会の最優先事項でなければならない。

*アル・カッサム旅団：我らの戦士が、ガザ市暗部のテル・アル・ハワ地区でメルカヴァ戦車2台を攻撃し、乗っていたイスラエル兵を死傷させた。

*ポリティコ：昨晚のアラブ・イスラム首脳たちとの会合で、トランプ大統領はネタニヤフ首相に西岸地区併合をさせないとはっきり言った。トランプ大統領と彼のチームはガザ戦争終結に向けた米国の計画を概説した文書を発表した。

*チャンネル14：エイラートへのドローン攻撃の重傷者2人を含む22人がヘリコプターでイスラエル中部の病院へ搬送された。

*イスラエル軍ラジオ放送：空軍は負傷者運搬のためヘリコプターをエイラートへ派遣した。

9月24日 6:32 pm

*パレスチナ・クロニクル：コロンビアのグスタボ・ペトロ大統領は、イスラエルのガザ・ジェノサイドを止めるために、世界各国に「パレスチナ防衛のために武器と軍隊を結集」するように求めた。

*チャンネル13：エイラートにドローンが着弾、爆発し、22人が負傷。うち2人が重体。イエメンが発射したドローンの検知が遅れたことと、アイアン・ドームが迎撃に失敗したことに関して、調査が行われる。イスラエル軍ラジオ放送によると、ドローンが低空飛行だったために迎撃が困難だったという。

9月24日 6:10 pm

*パレスチナ・クロニクル：アル・カッサム旅団は、イスラエルの「ギデオンの戦車2」作戦への対応の一環として、イスラエル軍の戦車を破壊し、ガザ市で部隊が集結しているところを攻撃したと発表した。

9月24日 6:03 pm

*イスラエル・メディア：エイラートでドローン侵入が疑われるとして警報が鳴った後、爆発と煙があった。報道によると、ドローンはエイラート市内の観光地に着弾したという。

*イスラエル民間防衛隊：ドローン侵入の疑いでエイラートで警報が鳴った。

*スペイン国王フェリペ6世：我々はガザの学校や病院の破壊と民間人の殺害と飢餓に目をつぶることはできない。ガザで起きていることは人類への侮辱であり国際社会への恥辱である。我々は殺害の即時停止と、パレスチナ国承認、二国解決の実現を求める。

*国連人権高等弁務官事務所：ガザ支援物資を運ぶ自由の船団への攻撃は理解を超えている。独立した調査が実施されねばならない。このような攻撃は直ちに停止されねばならない。

*パレスチナ・メディア：今日夜明けからのイスラエル軍のガザ回廊各地への攻撃で、パレスチナ人84人が死亡し、そのうち45人はガザ市の死亡者である。

9月24日 2:50 pm

*アル・カッサム旅団：我々は、ガザ市東のカルミを拠点として集まっていたイスラエル兵を迫撃砲と114mmラジューム・ロケット弾で攻撃した。

*アル・ジャジーラ：イタリアのグイド・クロゼット国防相は、ガザに向かうグローバル・スムード船団への攻撃を非難し、支援のためイタリア海軍艇を派遣すると言った。

*ガザの病院筋：夜明け以降、イスラエル軍の攻撃により60人のパレスチナ人が死亡。うち36人はガザ市内で死亡した。

*ガザ・保健省：2023年10月7日からのイスラエルの攻撃の犠牲者は、死者65,419人、負傷者167,160人となった。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍は、ガザ市南西部テル・アル・ハワ地区のパレスチナ医療救援協会本部を爆撃した。

*イスラエル軍報道官：ギヴァティ旅団の兵士がガザ市北部で重傷を負った。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍はガザ市のヨルダン野戦病院付近の住宅を破壊した。

*イスラエル軍：イスラエル軍は、西岸地区のトゥルカレムで掃討作戦を展開しているときロケット弾を発見した。

*ガザ保健省：燃料搬入が遅れているので病院の発電機が停止する恐れがある。医療システムを救うため緊急の介入が望まれる。

*ガザの病院筋：今朝からのイスラエルの攻撃で47人死亡し、そのうち34人はガザ市に死亡者。

*ガザ政府メディア・オフィス：ガザ市内には90万人以上の住民がおり、南へ避難したのは33万5000人である。

9月24日 10:51 am

*アル・ジャジーラ：ユダヤ歴新年2日目、イスラエル・ユダヤ人不法入植者たちが、イスラエル警察に警護されて、アル・アクサ・モスクを襲った。

*パレスチナ・メディア：西岸地区北部の町アンザでイスラエル人の銃撃でパレスチナ人1人が死亡した。

9月24日 9:54am

*パレスチナ・クロニクル：今日夜明け、ガザ市で、ガザ市破壊と住民追い出しを狙った容赦ない砲撃と地上侵攻の中で、イスラエル軍は避難民家族らへの大殺戮を行った。

*ドイツ外相：イスラエル軍のガザ市への軍事行動はやりすぎである。二国解決は外部から押し付けるものでなく、イスラエルとパレスチナ間の交渉で決めるべきものである。イスラエルへの制裁については、ドイツはガザにおける事態への対応を検討し、欧州のドイツとのパートナーと連携する。

*ガザ救急隊：ガザ回廊南部のラファの北で、援助物資を待っていたパレスチナ人への銃撃で、3人が死亡し、数人が負傷した。

9月24日 9:34am

*パレスチナ・クロニクル：44カ国からの人道支援者や活動家を乗せたグローバル・スムード船団が、地中海でドローン攻撃を受け、国際社会から心配と攻撃したイスラエルへの戦争犯罪非難が起きた。

9月24日 9:17am

*パレスチナ・メディア：今日夜明けからのイスラエルのガザ回廊空爆で33人が死亡した。そのうち28人はガザ市の死亡者である。

*アル・アハリ・バプティスト病院：イスラエル軍のガザ中心部の建物への破壊攻撃で、子どもを含む20人が死亡した。

*ガザ救急隊：イスラエル無人機がガザ市のオマール・アル・ムフタル通りを攻撃し、パレスチナ人1人が死亡し、他に数人が負傷した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍は西岸地区北部のジェニンの南の町ヤバドを襲撃した。

9月24日 8:10am

*ニュースのまとめ：

・ガザの死者数増加；病院筋によれば、今日夜明けからのイスラエル軍のガザ回廊への空爆で29人が死亡し、そのうち24人はガザ市の死亡者である。

・西岸地区への侵攻；イスラエル軍は西岸地区への攻撃を続けている。ジェニン市のアル・マラフ地区へ侵攻し、さらに南方のヤバドの町を攻撃した。また、ラマッラー近郊の町トゥルムス・アヤへ侵攻し、家屋を破壊した。

・ドローン攻撃；アル・ジャジーラ特派員の報告では、ガザ封鎖の突破を目指すグローバル・スムード船団の少なくとも10隻の船が、今日早朝、地中海上でドローン攻撃を受けた。爆破音が聞こえたが、船舶の損傷や人的被害は確認されていない。

9月24日 6:25am

*パレスチナ・メディア：バプティスト病院の報告によると、今日早朝ガザ市中心部のフィラス市場付近の避難民をイスラエル軍が空爆し、子どもを含む17人が死亡した。

9月24日 6:22am

*ニュースのまとめ

・スセイラト難民キャンプの犠牲者：ガザ市民防衛団の発表では、早朝にイスラエル軍がスセイラト難民キャンプの第1キャンプの住宅が空爆し、その破壊跡から4人の遺体を回収した。

・イラクの大統領の国連総会演説；イラクのアブデル・ラティーフ・ラシード大統領は、国連総会で演説し、イスラエルの行動を「道徳的に容認できない」と非難した。彼は国際社会にイスラエルの入植地計画と政策に対して断固たる姿勢をとるように求めた。また、イスラエルの地域諸国への攻撃、具体的にはシリア、レバノン、最近ではカタールへの攻撃を非難した。カタールへの攻撃は「明白な主権侵害」だと言った。

・グローバル・スムード船団；グローバル・スムード船団は、イスラエルが船団への軍事攻撃を正当化するために偽情報キャンペーンを展開していると非難した。船団は、この24時間で15機以上のドローンが船団の船「アルマ」号の上空

を巡回し、13回の爆発と広範な通信妨害があったと発表した。また、10隻の船に正体不明の物質が投下されて物理的損傷が起きたと発表した。船団は、人道支援船団への攻撃は「戦争犯罪」になると言った。

9月24日 4:12am

＊ニュースのまとめ

・避難民虐殺；情報筋によると、ガザ市のフィラス市場近くの避難民収容建物へのイスラエル軍の空爆による死者は、子どもを含む20人となった。イスラエル軍は戦闘機とヘリコプターでガザ市を空爆、アンナセル地区など西側地区には砲撃を行っている。アンナセル地区とタル・アル・ハワ地区には音響爆弾を投下した。

・病院操業停止；WHOのテドロス・アダノム・ゲブレイェスス事務局長は、イスラエルの暴力高まりでガザのアッランティシ小児科病院と眼科病院が活動停止となったと述べた。事務局長は、アッランティシ小児科病院はガザで唯一の子ども専門病院で、眼科病院もガザで唯一の眼科専門病院であると言った。

・G7；G7諸国の外相は共同声明を出し、「ガザの民間人の大きな苦しみ」を軽減する行動を早急に起こそうと呼びかけた。

・ドローン攻撃；グローバル・スムード船団の広報担当者は、9隻の船が地中海上で12回のドローン攻撃を受けたと発表した。国連パレスチナ人権特別報告者のフランチェスカ・アルバネーゼも、船団が7回ドローン攻撃を受けたと発表した。

・コロンビアの大統領；コロンビアのグスタボ・ペトロ大統領はイスラエルのガザ攻撃を非難し、「これはジェノサイドで、我々はそれを止めなければならない」と言った。彼は、トランプ米大統領がガザの子ども、女性、高齢者へのミサイル攻撃を容認したと非難した。

9月24日 1:44am

＊ニュースのまとめ

・攻撃激化；地元報告によると、今早朝、イスラエル軍がガザ市を空爆、ヘリコプターとドローンを使ってアンナセル地区など西側地区を爆撃している。また、イスラエル軍は、爆発装置を使ってシェイフ・ラドワン地区とアル・ジャラア通りの住宅を破壊し、ヌセイラト難民キャンプの北を砲撃した。

・計画的エスカレーション；チャンネル13の報道では、パレスチナ抵抗勢力への圧力を強化する名目で、軍はガザ市へ増援部隊派遣を計画している。エヤル・ザミールは軍事圧力で政治的解決を引き出せると考えていると報道され、交渉による合意の道が開かれれば作戦行動をいつでも中止できるとしている。

・西岸地区；イスラエル占領軍はアル・ビレ市とベツレヘムの東にある町ザアタラを襲った。ヘブロン地域では、ワディ・アッサマンを音響爆弾を使って攻撃した。

・トランプ・アラブ、イスラム諸国指導者会談；トランプ米大統領とトルコ、カタール、サウジアラビア、UAE、インドネシア、エジプト、ヨルダン、パキスタンなどのアラブ諸国とイスラム諸国の指導者の間に会談が終わった。協議内容はガザ停戦の方法が中心で、トランプ大統領は「素晴らしい」「実りが多かった」と述べた。

・二国解決案への世界的支持；フランスのマクロン大統領は国連総会演説で、142カ国が二国解決案支持を表明したと語った。

・レバノンの要求；レバノンのジョセフ・アウン大統領は、イスラエルに、攻撃を即時中止し、レバノン領から撤退し、拉致したレバノン人を釈放せよと要求した。

9月24日 12:10am

＊アル・ジャジーラ：トランプ米大統領は、ガザに関する会談は重要だと述べ、「戦争終結について議論する。ひょっとすれば今すぐ終わるかもしれない」と言った。また、人質の大半はすでに解放されていると述べた。

＊アル・ジャジーラ：サウジアラビア国連特使は、イスラエルの侵略行為は、イスラエルに責任を取らせるメカニズムの欠如に起因すると述べた。彼は、安保理に、イスラエル政府に責任を取らせる措置を開始せよと求めた。彼は仲介努力をしていたカタールを攻撃したことを非難し、イスラエルの行動は紛争拡大させる脅威だと警告した。

＊アル・ジャジーラ：トランプ米大統領は、今夜のガザに関する会合の成功を期待すると述べ、戦争は必ず終結し、人質すべてが帰国できなければならないと言った。

9月23日 10:53 pm

*パレスチナ・クロニクル：ドイツは、盟友国のフランスと英国を筆頭に、ベルギー、ポルトガル、マルタなどのEUの仲間国がパレスチナ国家を承認したので、国際的に孤立した¹。

9月23日 10:40 pm

*パレスチナ・クロニクル：スペインのホセ・マヌエル・アルバレス外相は、イスラエル政府からの脅迫を拒否し、グローバル・スムード船団の参加者に対するスペイン政府の外交的・領事館的保護を行うことを確認した。

9月23日 10:36 pm

*パレスチナ・クロニクル：国際民主弁護士協会は、協会のシャーロット・ケイツ事務次長がアテネ空港で、ドイツが8月に発動したシェンゲン協定圏入域禁止措置²に基づいて入国拒否されて強制送還されたことで、親パレスチナ活動家をシェンゲン協定領域入国禁止を武器にして弾圧していると、ギリシャとドイツを非難した。

*国連：ロシアの国連大使は、パレスチナ国家承認は歴史的に正当なことで、イスラエルに譲歩を迫るものではない、パレスチナ人に正義をもたらすべきだ、と言った。彼は、米国はガザ停戦決議案に7回も拒否権を発動して崩したと指摘した。また、イスラエルのドーハ攻撃はイスラエルが外交による解決を求めていることを表していると述べ、イスラエルのガザにおける行動は許されないことで、いつまでも続けるべきではないと言った。

9月23日 10:25 pm

*パレスチナ・クロニクル：昨日、世界の指導者たちがニューヨークの国連本部に集結した。この二国解決に関する特別サミットで、イスラエルがガザ・ジェノサイドを続ける中、多くの国がパレスチナ国家を承認した。

9月23日 10:07 pm

*パレスチナ・クロニクル：歴史研究者のイラン・パペはパレスチナ・クロニクルに、「パレスチナ国承認は『歴史的瞬間』とか『ゲームチェンジャー』とみるべきではないが、パレスチナ人が我々を異なる未来へ導く可能性を秘めている」と書いた。[\(Ilan Pappé, "The Poisonous Chalice of Recognition: A Double-Edged Sword for Palestine", Palestine Chronicle, September 23, 2025\)](#)

*アル・ジャジーラ：スペイン政府筋によれば、イスラエルの兵器産業との関係を断つ国王令が発表された。この国王令は、イスラエルへの武器輸出を厳しく規制し、イスラエルへ輸出する武器を積んだ外国船によるスペインの港の利用を犯罪とする。

9月23日 2:12 pm

*パレスチナ・クロニクル：昨日、イタリア全土で、数十万人のデモがあり、高速道路や港湾が封鎖された。これはイタリアでは数十年ぶりの大規模デモで、戦争反対とイスラエルとの武器貿易反対の声が久しぶりに高まったことを物語っている。

9月23日 1:16 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル軍は火曜日、ガザ市とカーン・ユーニスに対し激しい砲撃を加え、少なくとも22人のパレスチナ人（子供を含む）が死亡した。約90万人が包囲下で閉じ込められたままである。

*パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の報告によれば、飢餓の深刻化する中で、ガザ回廊南部で栄養失調で3人の子どもが死亡した。

訳注1：世論調査ではドイツ国民の62%がイスラエルに批判的で、イスラエルに追従的姿勢のメルツ政府は、国内的にも孤立している。

訳注2：シェンゲン協定は1985年にルクセンブルグのシェンゲンで調印されたEU国間の国境検査なしの自由移動を決めた条約だが、ドイツは「シェンゲン協定領域内入国禁止」を発令して、パレスチナ人や親パレスチナ知識人の国際移動を制限した。